



教員名：

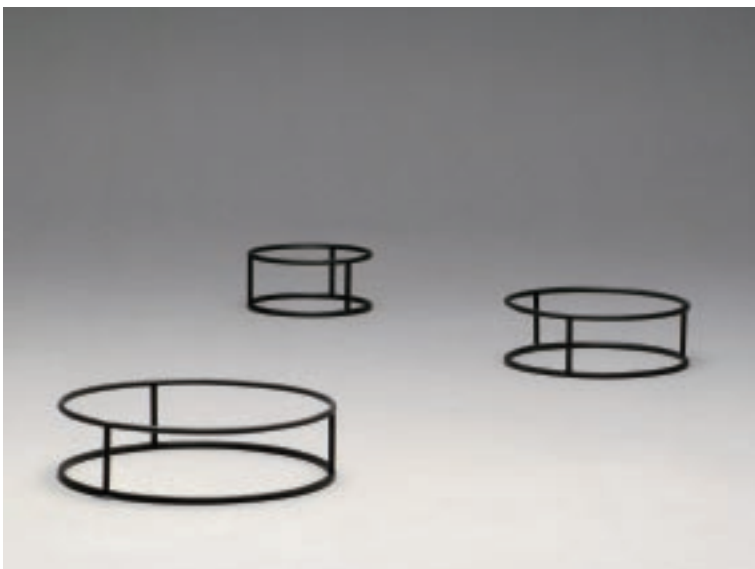
内藤 裕孝
Hiroataka Naito

専門分野：

家具デザイン、プロダクトデザイン



作品名 : スタッキング ベンチ
寸法 : W1,300 × D380 × H390mm
素材 : タモ
技法 : 指物技法
制作年 : 2008 年
設置場所 : 大法寺(高岡市)



作品名 : enn(ポットスタンド)
寸法 : φ 90、120、150 × H140mm
素材 : ブロンズ
技法 : ロストワックス casting、黒染め
制作年 : 2007年
展覧会名 : 工芸都市高岡2007クラフト展 入選



教員名：

内藤 裕孝
Hiroataka Naito

専門分野：

家具・プロダクトデザイン



作品名：demi+（キャンドルホルダー）

寸法： ϕ 130×H47mm

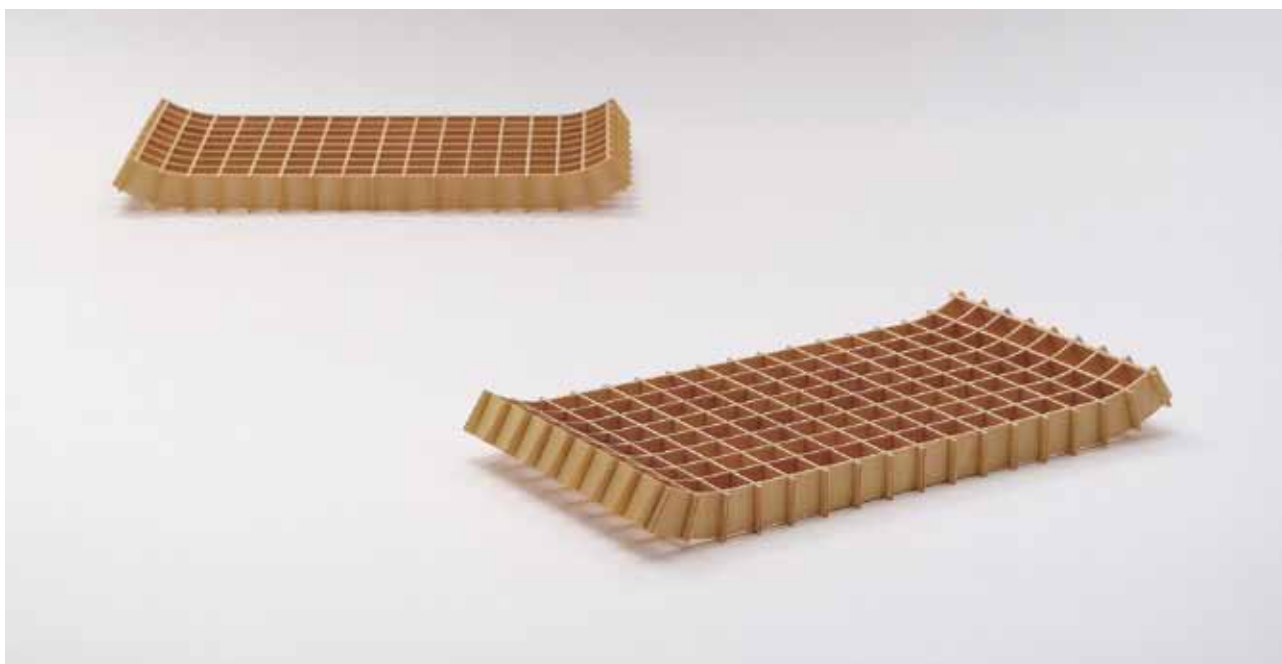
素材：アルミニウム／砂型 casting

制作年：2008年

展覧会：第48回富山県デザイン展（奨励賞）

備考：富山プロダクツ2009選定商品

株式会社ナガエ（高岡市）にデザイン提供をしたインテリアプロダクト。共同開発のなかで企画・デザインを担当。デミタスカップのシルエットをモチーフにしたキャンドルホルダーは、食事を食卓に運ぶイメージをもとに、キャンドルの灯りをサーブするためのデザインに置き換えた。



作品名：BARCA（木製トレー）
寸法：W380×D190×H40mm
素材：プライウッド／NC 切削加工
制作年：2010年
展覧会：第50回日本クラフト展

物を支える時、必ずしも面である必要はないと考えた。このトレーでは、シンプルで連続性のあるグリッドをモチーフとして、軽量プライウッドに最小限の加工を施し、用途を与えた。使用時はもちろんのこと、使われていない時にも、繊細な美しさを感じられるようなデザインを目指した。



教員名：
内藤 裕孝
Hirotaka Naito
専門分野：
家具・プロダクトデザイン



作品名 : 冒険から始まる創造のカタチ
形態 : シンポジウム+ワークショップ
イベント名: LIVING ART in OHYAMA 2012
パネリスト: 広谷純弘、小泉誠、内藤裕孝
主催 : LIVING ART in OHYAMA 実行委員会、富山市
実施年 : 2012年

ワークショップを交えたシンポジウムでは、参加者に住宅の解体木材で作った「ウッドキューブ」を使ってもらい、カタチの可能性を探りながら、立体造形に挑戦してもらった。青空の下、大人も子供も夢中になりながら思い思いの造形を楽しんだ。



作品名 : 木っばでものづくり
形態 : ワークショップ
イベント名 : GEIBUN オープンエア ミュージアム in 環水公園 2012
主催 : 富山県、富山大学芸術文化学部、環水公園等富山駅北地区賑わいづくり実行委員会
サポート学生 : 麥田志織、石黒聖那
実施年 : 2012 年

市民の憩いの場として賑わう富岩運河環水公園にて行った「ものづくり」ワークショップ。
大小さまざまなカタチをした「木っば」を手に取り、組み合わせたり色を塗ったりしながらオリジナルの作品作りに取り組んでもらった。親子連れなど多くの方に参加してもらい、個性溢れる作品たちが出来上がった。